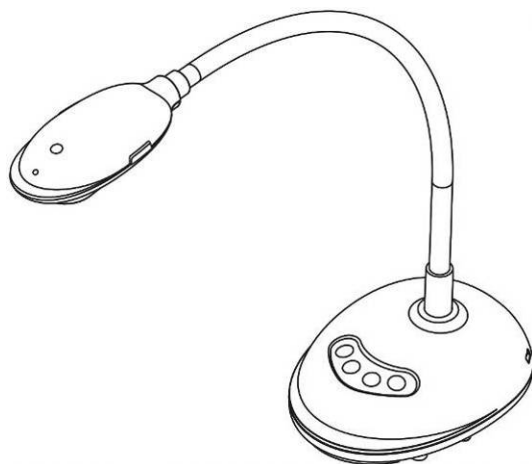


DC125 ドキュメントカメラ

ユーザーマニュアルー日本語



[重要]

クイックスタートガイド、多言語によるユーザーマニュアル、ソフトウェア、またはドライバなどの最新バージョンをダウンロードするには、Lumens の <http://www.MyLumens.com/goto.htm> にアクセスしてください

目次

著作権情報	4
第 1 章 安全上の指示	5
安全上の注意	6
FCC 警告	6
第 2 章 パッケージ内容	7
第 3 章 製品概要	8
3.1 LED インジケータの説明	8
3.2 相対的な操作位置	8
3.3 正しい使用法	9
3.4 不適切な使用	9
第 4 章 設置と接続	10
4.1 システム図	10
4.2 コンピュータへの接続	10
4.3 インタラクティブホワイトボードへの接続(IWB)	10
4.4 デスク上への設置	11
4.5 アプリケーションソフトウェアのインストール	11
第 5 章 使用の開始	19
第 6 章 機能メニュー	20
6.1 コントロールパネルボタンの機能説明	20
6.2 Windows 操作インタフェース	21
6.2.1 Windows ソフトウェア画面の概要—カメラ	21
6.2.2 Windows ソフトウェア画面の概要—画像ブラウザサムネイル	24
6.2.3 Windows ソフトウェア画面の概要—画像ブラウザの大きな画像	25
6.2.4 カメラ設定	26
6.2.5 低速度撮影(バースト設定)	27

6.2.6	アノテーション(注釈)ツールの設定	28
6.2.7	設定(詳細)	29
6.3	MAC 操作インタフェース	30
6.3.1	MAC ソフトウェア画面の概要－カメラ	30
6.3.2	MAC ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザサムネイル	33
6.3.3	MAC ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザの大きな画像	34
6.3.4	カメラ設定	35
6.3.5	低速撮影	36
6.3.6	アノテーション(注釈)ツールの設定	37
6.3.7	設定(詳細)	38
第 7 章	主要機能の説明－Windows ユーザー	39
7.1	画像を最適化したい	39
7.2	ライブ画像をフリーズさせたい	39
7.3	ランプをオン/オフしたい	39
7.4	輝度を調節したい	39
7.5	画像をキャプチャしたい	39
7.6	画像を連続的にキャプチャしたい	39
7.7	録画したい	40
7.8	表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい	40
7.9	文字によるアノテーションを画像に追加したい	41
7.10	マスクモードを使用したい	42
7.11	ハイライトモードを使用したい	42
7.12	保存された画像を管理したい	42
7.13	ソフトウェアを操作するための言語を変更したい	43
7.14	ファイアーウォール設定の変更	43
第 8 章	主な機能の説明－MAC ユーザー	46
8.1	画像を最適化したい	46
8.2	ライブ画像をフリーズさせたい	46

8.3	ランプをオン/オフしたい	46
8.4	輝度を調節したい	46
8.5	画像をキャプチャしたい	46
8.6	画像を連続的にキャプチャしたい	46
8.7	録画したい	47
8.8	表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい	47
8.9	文字によるアノテーションを画像に追加したい	48
8.10	マスクモードを使用したい	48
8.11	ハイライトモードを使用したい	48
8.12	保存された画像を管理したい	49
8.13	ソフトウェアを操作するための言語を変更したい	51
8.14	ファイアーウォール設定の変更	51
第 9 章	顕微鏡との接続	54
第 10 章	トラブルシューティング	55

著作権情報

Copyrights © Lumens Digital Optics Inc.、全権留保。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc.の登録商標です。

Lumens Digital Optics Inc.からの授権がない限り、製品購入後のバックアップの目的以外、このファイルを複写、複製または転送することが禁止されます。

製品を改良し続けるために、Lumens Digital Optics Inc.は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の用法を正しく説明または記述するために、本マニュアルには他の製品名または会社名に言及する場合があります。その場合、いかなる権利侵害の意図もありません。

保証の免責事項:Lumens Digital Optics Inc.は、発生しうるいかなる技術的な編集上の誤りまたは脱落に対する責任も負わず、また、このファイル提供あるいはこの製品の使用または操作から生じるいかなる偶発的または関連する損傷に対しても責任を負いません。





第 1 章 安全上の指示

ドキュメントカメラの設定および使用時には、常に以下の安全指示事項に従ってください。

1. 傾斜した場所にドキュメントカメラを置かないでください。
2. ドキュメントカメラを不安定な台車、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。
3. ドキュメントカメラを水または熱源の近くで使用しないでください。
4. アタッチメントは推奨する方法でのみ使用してください。
5. 簡単に USB ケーブルがはずせる位置にドキュメントカメラを置きます。
6. 洗浄の前にドキュメントカメラの USB ケーブルをはずします。洗浄には湿った布を使用してください。液体やエアゾール洗剤は使用しないでください。
7. ドキュメントカメラのカバーにあるスロットと開口部を塞がないでください。スロットや開口部は換気の役割をし、ドキュメントカメラの過熱を防止します。ドキュメントカメラは、ソファ、カーペットまたはその他の表面が柔らかい物の上に置いたり、換気対策が行われていない内蔵方式の場所に設置したりしないでください。
8. キャビネットのスロットにどんな種類の物も押し込まないでください。ドキュメントカメラの内部にどんな種類の液体もこぼさないでください。
9. このユーザーマニュアルで具体的に指示している場合を除き、自分でこの製品を修理しようとししないでください。カバーを開けたり外したりすると、危険な電圧やその他の危険に晒される恐れがあります。修理はすべて資格のある修理担当者にお任せください。
10. 雷が鳴っているとき、または長期間使用しない場合は、USB ケーブルを抜いてください。ドキュメントカメラやリモートコントローラを車など、熱を発生する機器または振動のある物の上に置かないでください。
11. 以下の状況では、ドキュメントカメラの USB ケーブルを抜き、資格のあるサービス人員にサービスを求めてください：
 - USB ポートが損壊または磨耗してしまった場合。
 - 液体が内部にこぼれた場合、またはドキュメントカメラが雨または水に晒された場合。

■ 安全上の注意

警告: 火災または感電の危険を減らすために、この装置を雨または湿気に晒さないでください。

		注 感電の危険性		
注意: 感電の危険を減らすために、カバー(または後部カバー)を外さないでください。機器の内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある修理担当者にお任せください。				
	このシンボルは、この装置には感電を引き起こす可能性のある危険な電圧が使用されることを示しています。		このシンボルは、本ユニットに対するこのユーザーマニュアルに重要な操作およびメンテナンス手順が含まれていることを示しています。	

■ FCC 警告

このドキュメントカメラは、FCC 規則の条項 15-J に基づいてテストされ、クラス A デジタル機器に関する制限に準拠することが確認されています。これらの制限は、住宅に設置する際に有害な電波障害から適切に保護することを目的としています。

このデジタル装置は、カナダ産業省の ICES-003「デジタル装置」という標題の干渉妨害規則で決められているように、デジタル機器からの無線干渉のクラス A 制限を超えていません。

Cet appareil numerique respecte les limites de bruits radioelectriques applicables aux appareils numeriques de Classe A prescrites dans la norme sur le material brouilleur: "Appareils Numeriques," NMB-003 edictee par l'Industrie.

■ EN55032 (CE 放射)警告

住居環境での当装置の使用は電磁波の干渉を生じる可能性があります。

第 2 章 パッケージ内容

DC125



4 ステップカード
(教師へのメモ)

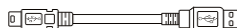


クイックスタートガイド

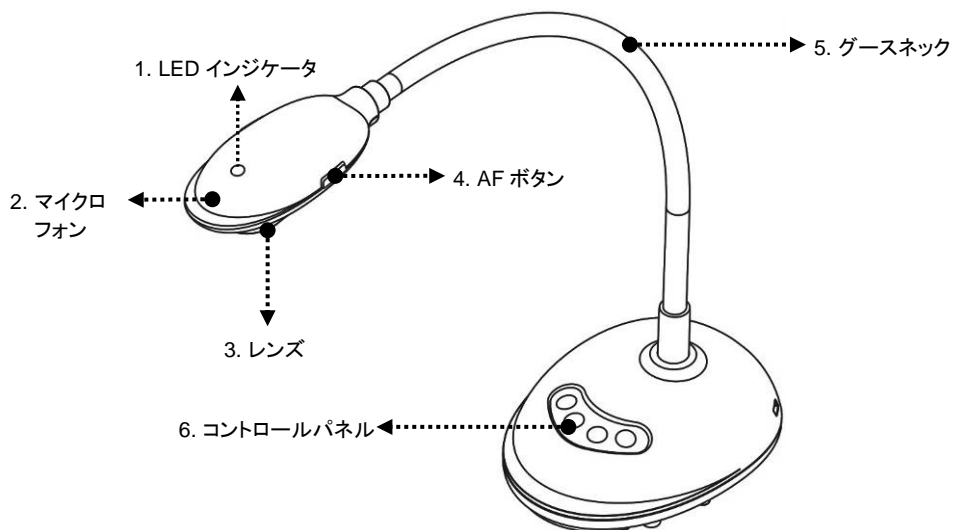
(他の言語バージョンをダウンロードするには、Lumens
のウェブページにアクセスし
てください)



USB ケーブル



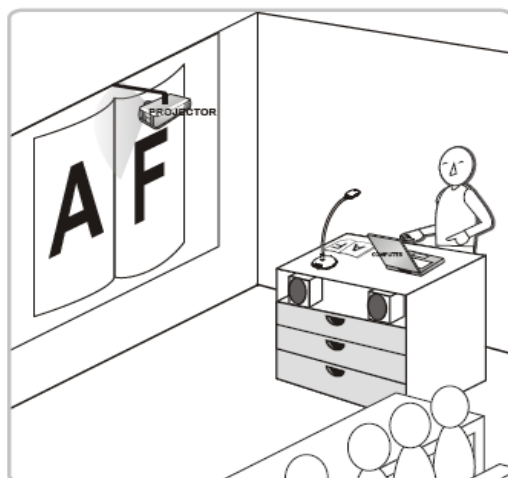
第3章 製品概要



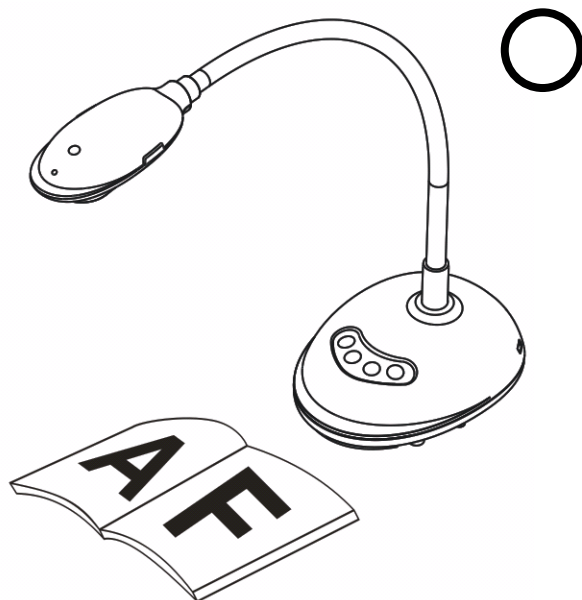
3.1 LED インジケータの説明

1. 画像を有効にすると、LED インジケータが点灯します
2. 画像を表示すると、LED インジケータが点灯します
3. 画像を無効にすると、LED インジケータがオフになります

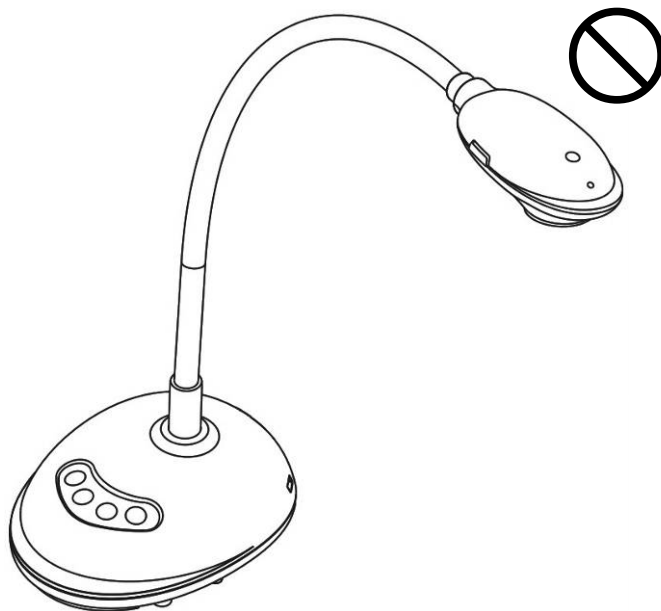
3.2 相対的な操作位置



3.3 正しい使用法



3.4 不適切な使用



第 4 章 設置と接続

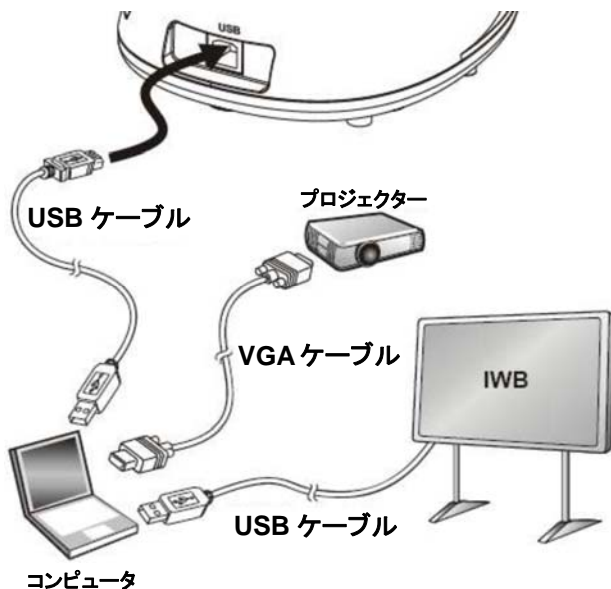
4.1 システム図



4.2 コンピュータへの接続

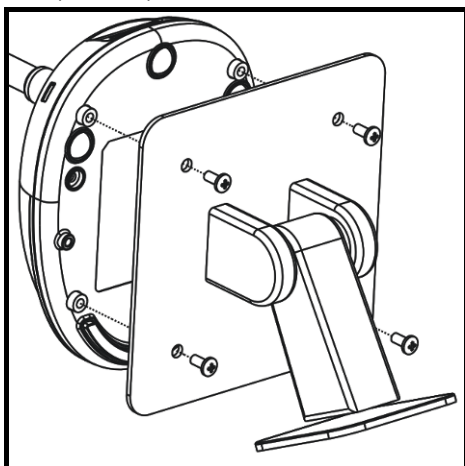
➤ 上図を参照

4.3 インタラクティブホワイトボードへの接続(IWB)



4.4 デスク上への設置

1. 標準VESA設置用ベースを購入してください。
2. 以下に記す適切なネジを使用してください。ネジ長= 5 mm + ベースの厚さ(H1)。M4ネジ(P = 0.7)。



- VESAボルトのピッチ 75 x 75 mm
- VESAベースの厚さ(H1)
- ネジ長= 5 mm + ベースの厚さ(H1)
- M4 ネジ(P = 0.7)

4.5 アプリケーションソフトウェアのインストール

Lumens の画像ソフトウェアをインストールした後、以下の機能を使用することができます。

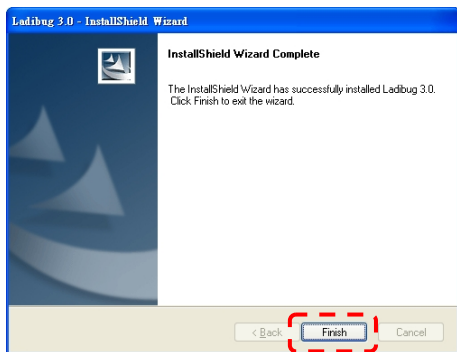
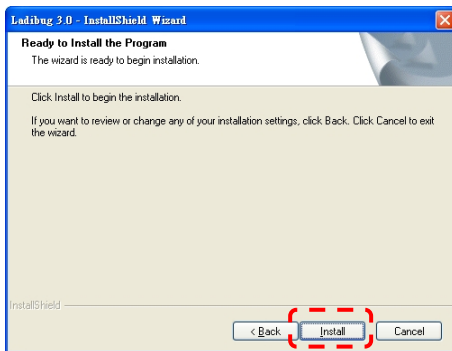
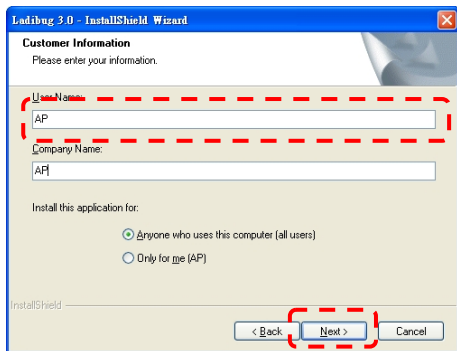
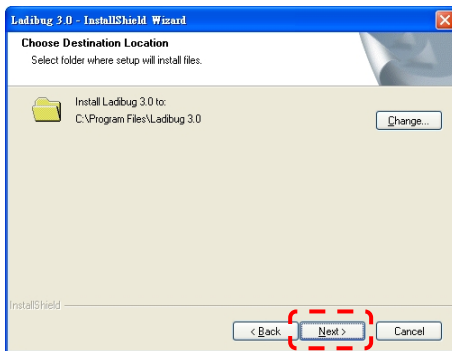
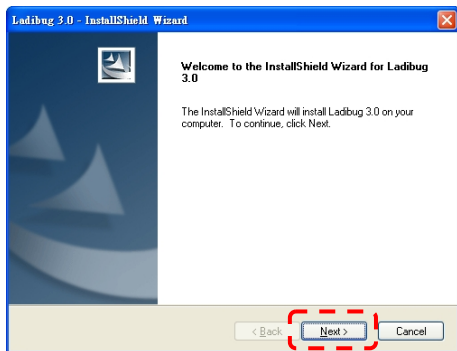
- DC125 のコントロール。
- 画像のキャプチャーおよび録画。
- 画像をアノテーションし、重要な部分を強調表示して保存します。
- 全画面機能をサポートします。

4.5.1 システム要件

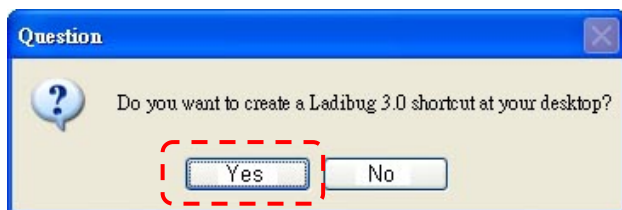
Windows XP	Windows Vista/7/8/10	MAC OS X 10.7/10.8/10.9/10.10/10.11/10.12
<ul style="list-style-type: none">●CPU 要件:P4 2.8 GHz●最小メモリ:512 MB●Direct X 9 対応●最小解像度:1024 x 768●最低ハードドライブ容量:500 MB●Windows XP SP2およびそれ以降	<ul style="list-style-type: none">●CPU 要件: Intel Core 2 Duo 2 GHz●最小メモリ:1 GB (32 ビット)/ 2 GB (64 ビット)●Direct X 9 対応●最小解像度:1024 x 768●最低ハードドライブ容量:1GB	<ul style="list-style-type: none">●CPU 要件: Intel Pentium® 2 GHz Intel Core 2 Duo●最小メモリ:1 GB 以上の DDR2 667 Hz RAM●最小解像度:1024 x 768●24 ビットカラーディスプレイモニタ●最低ハードドライブ容量:1 GB●QuickTime 7.4.5 およびそれ以降

4.5.2 Windows XP/Vista でのインストール

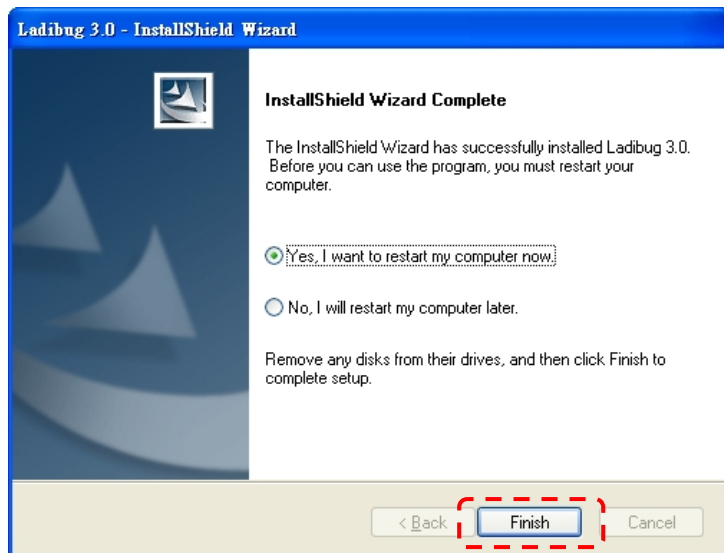
1. Ladibug™ソフトウェアは、Lumens ウェブサイトからダウンロードしてください。
2. ファイルを解凍し、[Ladibug]をクリックしてインストールします。
3. インストールウィザードがインストール作業の案内をします。画面の指示に従って、[Next]をクリックして次の手順に進みます。



4. **[Yes]**をクリックすると、デスクトップに **Ladibug™**のショートカットが作成されます。



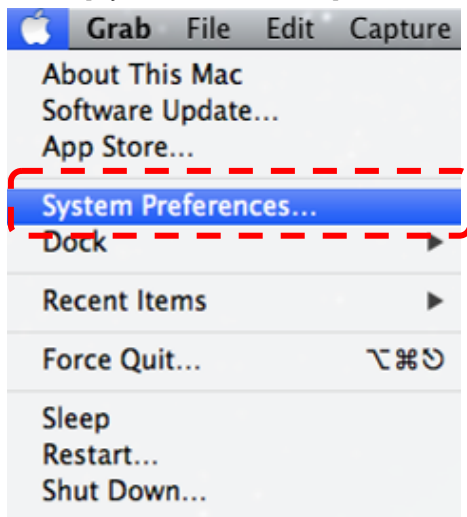
5. インストールが完了したら、**[Finish]**を押すとコンピュータが再起動します。



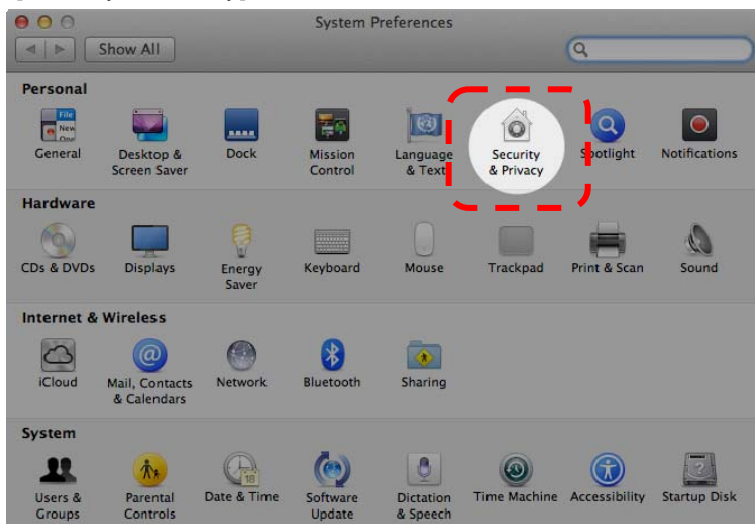
4.5.3 MAC でのインストール

1. ソフトウェアのライセンス認証を解除します:Mac システムの制限のため、次の手順でライセンス認証を解除してください。認証解除後、Step 2 を飛ばしてインストールを開始してください。

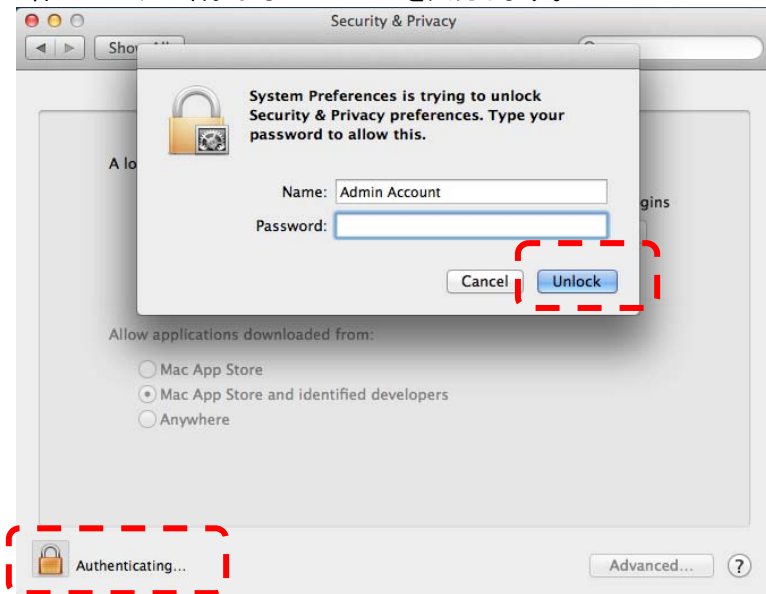
1.1. Apple メニュー内の[System Preferences] を選択します。



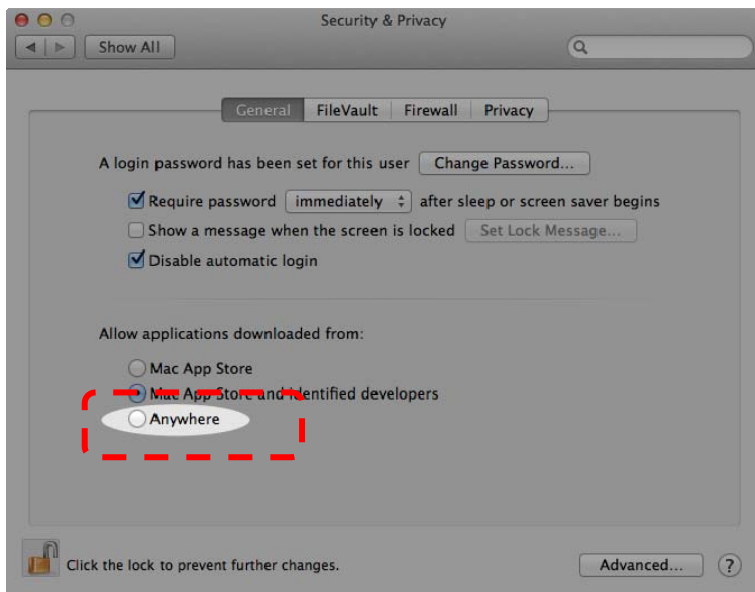
1.2. [Security & Privacy]をクリックします。



- 1.3. 左下の角にある認証のアイコンをクリックしてパネルをアンロックして、管理者のユーザー名およびパスワードを入力します。



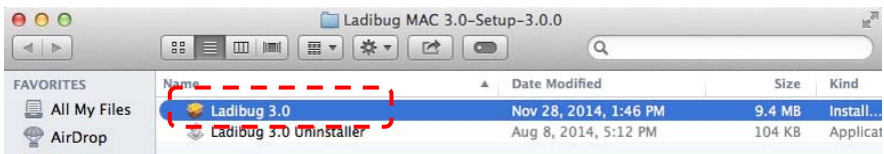
- 1.4. 以下の通りに[Anywhere]のオプションを選択します。



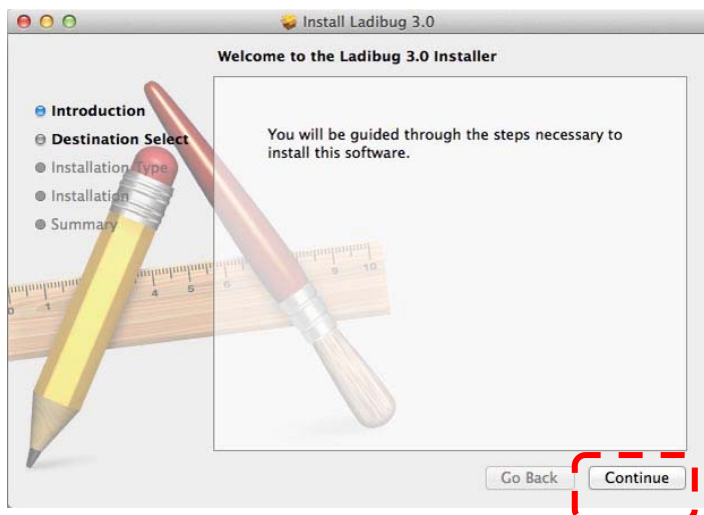
- 1.5. [Allow From Anywhere]をクリックし、認証を通さないで実行されることを確認します。終了後、インストールを開始します。



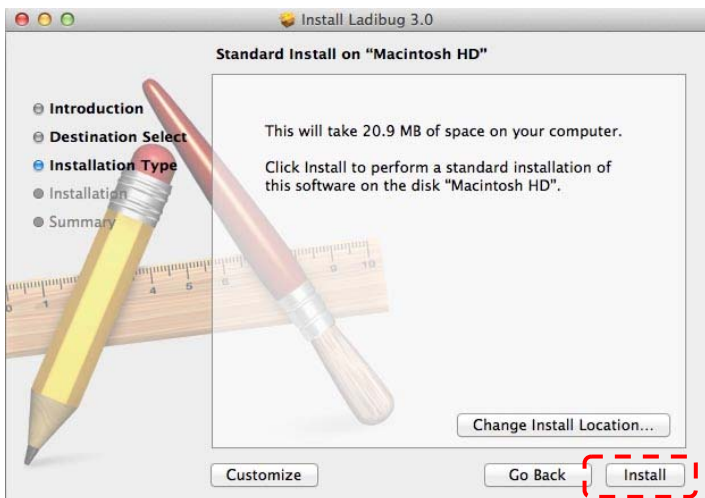
2. Lumens ウェブサイトで **Ladibug™**をダウンロードしてください。
3. ファイルを解凍し、[Ladibug]をクリックしてインストールします。
4. 画面上の指示に従ってインストールを完成させます。



5. [Continue]をクリックします。



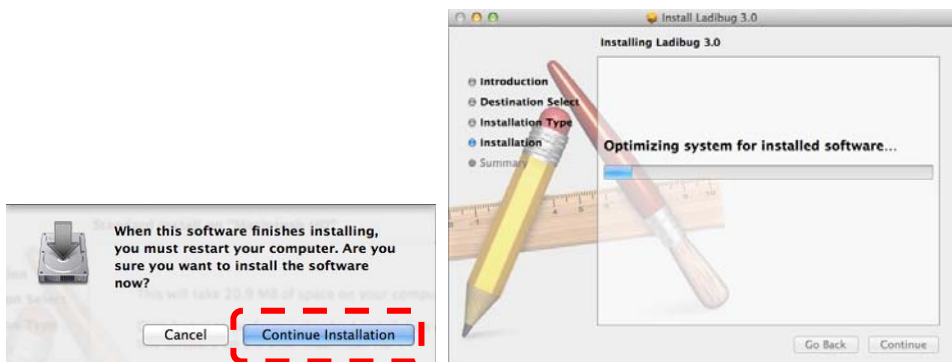
6. **[Install]**をクリックします。



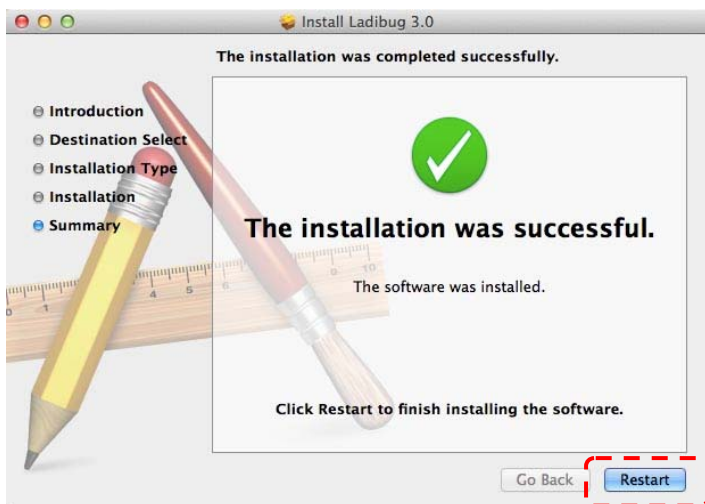
7. ユーザー名とパスワードを入力し、**[Install Software]**を押します。



8. **[Continue Installation]**をクリックします。

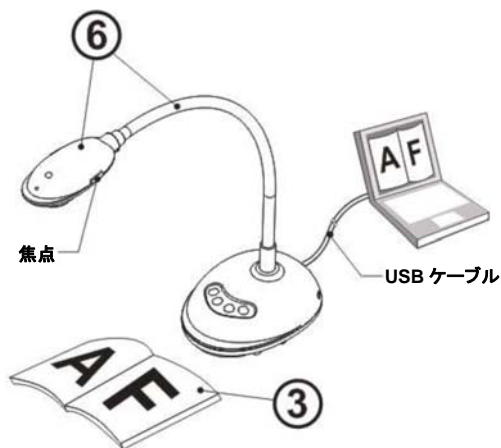



9. **[Restart]**を押して、ソフトウェアのインストールを終了してください。




第 5 章 使用の開始

<注> 最初に、USB ケーブルが接続されており、Ladibug™ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。このユーザーマニュアルの[第 4 章 設置と接続](#)を参照してください。



1.  アイコンをダブルクリックすると、Ladibug™ソフトウェアが起動します。
2. 表示する物体をカメラの下に置きます。
3. **電源周波数**設定ページで、画面上の指示に従って設定を完了してください。設定が完了すると、ライブ画像が表示されます。(※この設定は初回使用にのみ要求されます。)

注: 電源周波数を設定する前に、その地域の電圧/周波数を確認することを勧めます。例えば、米国、台湾、日本などでは 60 Hz で、ヨーロッパやその他の地域では 50 Hz です。

4.  ボタンをクリックすると、画像が最適化されます。これで、授業やプレゼンテーションの準備ができました。

第 6 章 機能メニュー

6.1 コントロールパネルボタンの機能説明

<注> 以下に機能をアルファベット順に記載します

名称	機能の説明
自動調整	輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整します。
キャプチャ	画像をキャプチャしてコンピュータに送ります。
焦点	AF ボタン。
フリーズ	現在の画像をフリーズして、画面上に一時的に表示された状態にします。再度押してフリーズを解除します。
ランプ	LED インジケータをオン/オフします。







6.2 Windows 操作インターフェース

6.2.1 Windows ソフトウェア画面の概要—カメラ



1. プレビューウィンドウ
2. ページ切り換え



アイコン	機能の説明
	リアルタイム画像
	画像ブラウザページ
	機能設定ページ
	ソフトウェア情報ページ
	全画面に切り換えます
	Ladibug を停止します
















3. 左機能メニュー



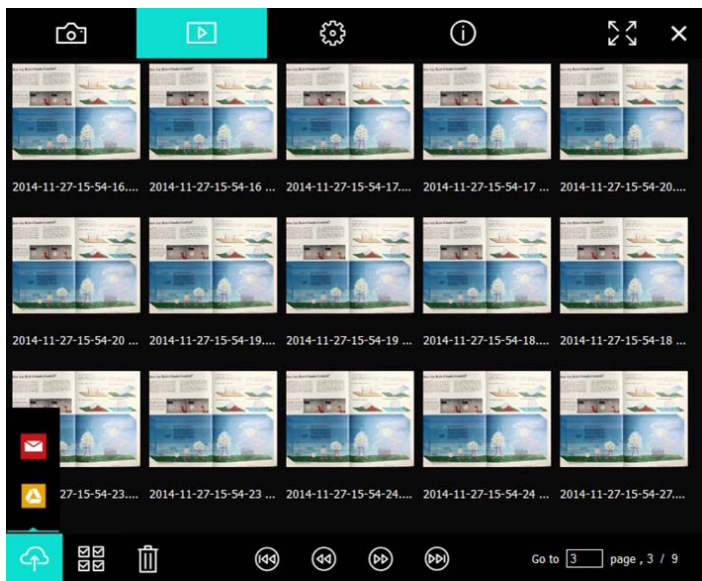
アイコン	機能の説明
	カメラの接続モードを選択します
	利用不可
	自動フォーカス
	フリーズ
	画像キャプチャ
	低速撮影
	アノテーション(注釈)ツールの設定
	消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	回復
	やり直す
	メニューを折りたたみます


4. 右機能メニュー



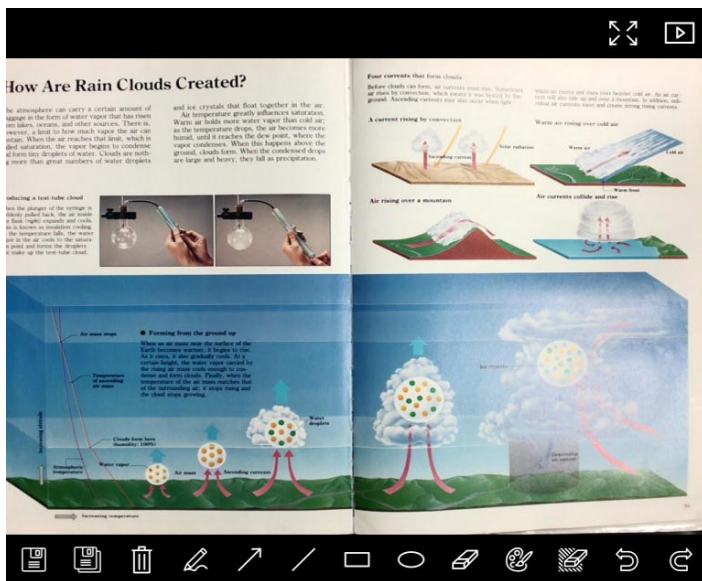
アイコン	機能の説明
	機能メニューを切り換えます
	画像設定
	ランプのオン/オフ
	輝度
	録画。この機能はワイヤレスモードと共有画像モードではサポートされていません。
	フリーハンド描画ツール
	矢印
	円描画ツール
	イレーサ
	長方形の描画
	ラインの描画
	テキストの編集
	マスクモード
	ハイライトモード
	メニューを折りたたみます

6.2.2 Windows ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザサムネイル



アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルをクラウドにアップロードします		前のページに移動します
	Eメールを送信します		次のページに移動します
	Googleドライブにアップロードします		最後のページに移動します
	すべてを選択		指定されたページに移動します
	消去		現在のページ/ ページ総数
	最初のページに移動します		

6.2.3 Windows ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザの大きな画像




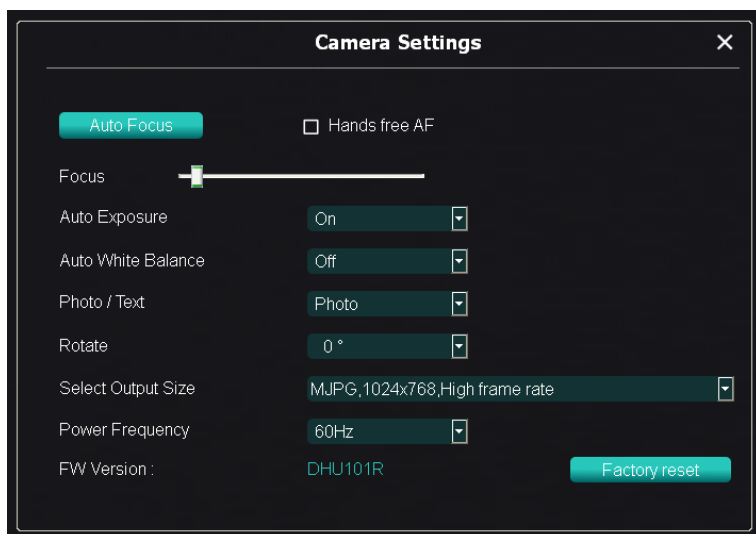
アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルを保存します		円描画ツール
	新しいファイルとしての保存		イレーサ
	消去		アノテーション(注釈)ツールの設定
	フリーハンド描画ツール		消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	矢印		回復
	ラインの描画		やり直す
	長方形の描画		

6.2.4 カメラ設定

カメラ設定インターフェースを介してライブ画像をコントロールします。操作手順はドキュメントカメラのコントロールパネルおよびリモコンの場合と同じです。

<注> ボタン表示は製品の機能によって異なることがあります。有効でないボタンはグレー表示になります。

 をクリックしてカメラ設定インターフェースを開きます。



1. **自動フォーカス:** 最良の焦点距離に調整します。
2. **ハンズフリーAF:** 最良の焦点距離に自動的に調整します。
3. **フォーカス:** 物体までの焦点距離を手動で調節します。
4. **自動露出:** オン/オフを設定します。
5. **オート・ホワイト・バランス:** オン/オフを設定します。
6. **写真/テキスト:** 写真/テキストモードの設定。
7. **回転:** 画像を 0/180 度だけ回転します。
8. **出力サイズを選択:** 出力の解像度を設定します。
9. **電源周波数:** 電源周波数は国によって異なる場合があります。使用前に電源周波数を確認してください。

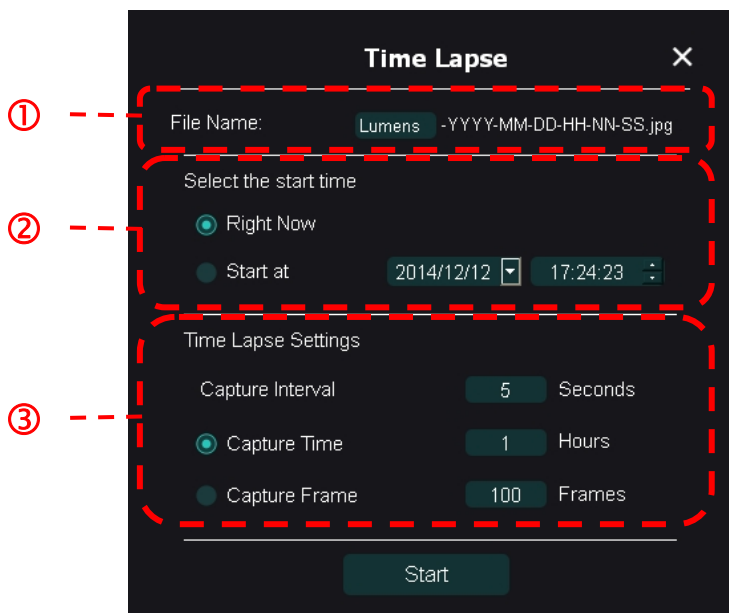
<注> 世界の大部分地域は 50 Hz です。但し、アメリカでは一般的に 60 Hz です。

10. FW バージョン:ドキュメントカメラの FW バージョン。

11. 初期設定:ドキュメントカメラのデフォルト値への復元は、ワイヤレスモードでは対応していません。

6.2.5 低速度撮影(バースト設定)

をクリックして低速度撮影メニューを開きます



1. ファイル名を指定します。
2. 開始時刻を設定します。
3. キャプチャ間隔とキャプチャ時間を設定します。

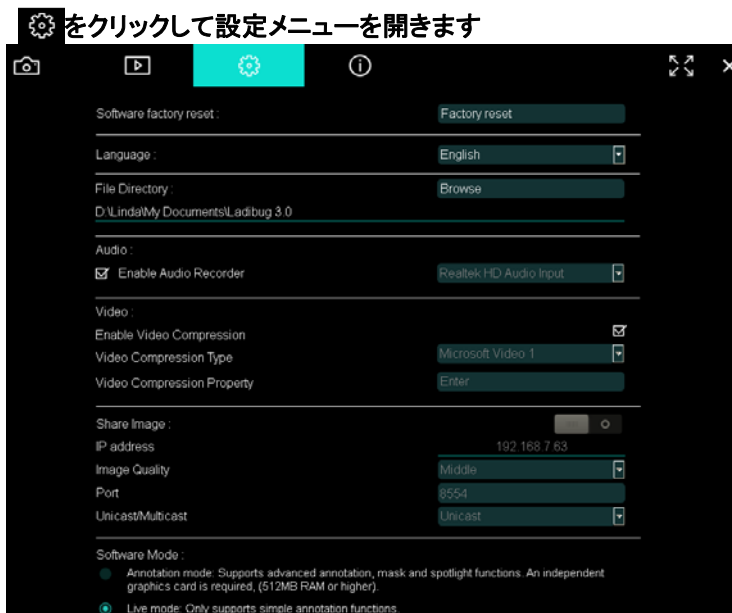
6.2.6 アノテーション(注釈)ツールの設定

をクリックして設定メニューを開きます



1. ペンの色の設定
2. 線幅の選択
3. フォントサイズの選択
4. フォントの選択

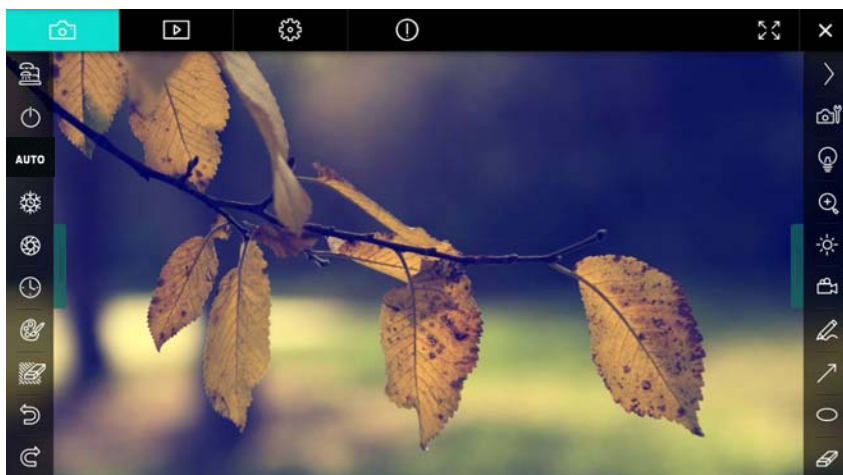
6.2.7 設定(詳細)



1. **ソフトウェアをデフォルト値にリセット**: デフォルト値にリセットします。
2. **言語**: 言語を選択します。
3. **ファイル・ディレクトリ**: ファイル保存パス。
4. **オーディオ・レコーダの有効化**: 録画機能を有効にし、音声出力デバイスを選択します。
5. **ビデオ圧縮の有効化**: ビデオ圧縮を有効にします。
6. **ビデオ圧縮タイプ**: ビデオ圧縮フォーマットを設定します。
7. **ビデオ圧縮設定**: ビデオ圧縮フォーマットの詳細設定を開きます。
8. **画像の共有**: 共有画像。この機能はワイヤレスモードではサポートされていません。
9. **IP アドレス**: 画像共有に対するサーバーIP アドレス。
10. **画像品質**: 画質(高/中/低)を選択します。
11. **ポート**: ポート設定(8500 ~ 9000)を入力します。
12. **ユニキャスト/マルチキャスト**: キャストのタイプを選択します。
13. **ソフトウェアモード**: 必要に応じて、使用モードをライブモード/描画モードに変更します。







6.3 MAC 操作インターフェース

6.3.1 MAC ソフトウェア画面の概要—カメラ



1. プレビューウィンドウ
2. ページ切り換え



アイコン	機能の説明
	リアルタイム画像
	画像ブラウザページ
	機能設定ページ
	ソフトウェア情報ページ
	全画面に切り換えます
	Ladibug を停止します

3. 左機能メニュー



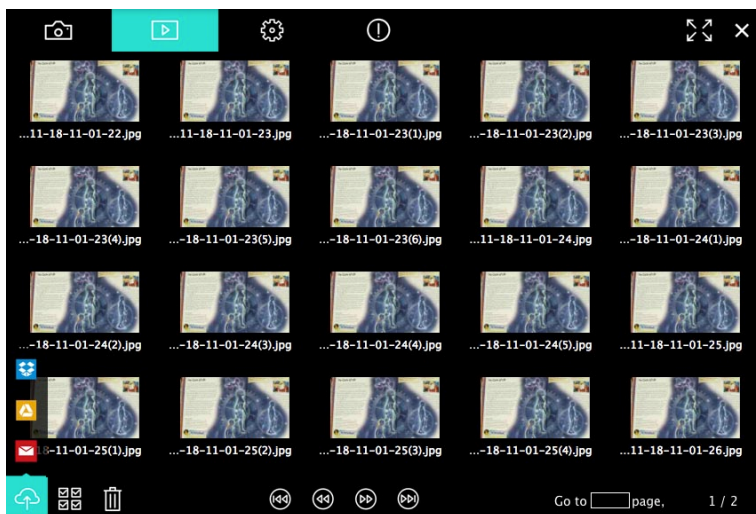
アイコン	機能の説明
	カメラの接続モードを選択します
	利用不可
	自動フォーカス
	フリーズ
	画像キャプチャ
	低速撮影
	アノテーション(注釈)ツールの設定
	消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	回復
	やり直す
	メニューを折りたたみます

4. 右機能メニュー



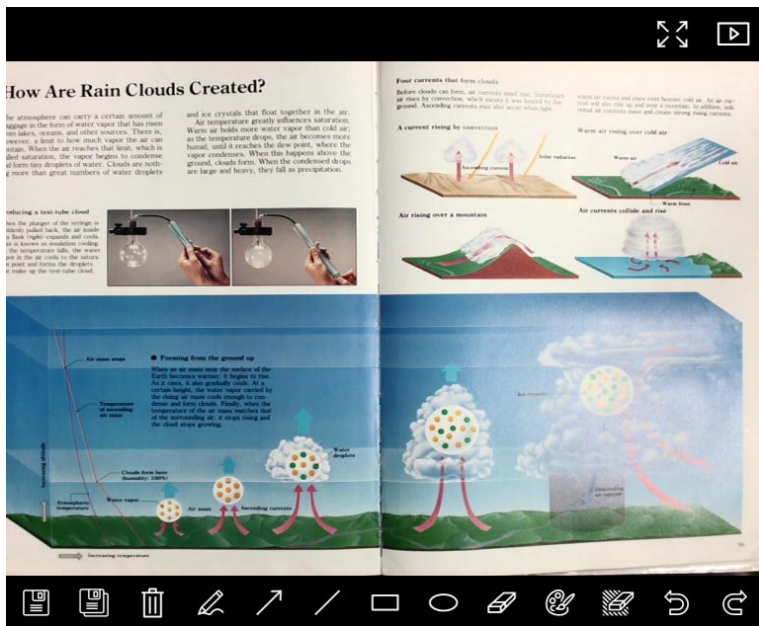
アイコン	機能の説明
	機能メニューを切り換えます
	画像設定
	ランプのオン/オフ
	輝度
	録画。この機能はワイヤレスモードと共有画像モードではサポートされていません。
	フリーハンド描画ツール
	矢印
	円描画ツール
	イレーサ
	長方形の描画
	ラインの描画
	テキストの編集
	マスクモード
	ハイライトモード
	メニューを折りたたみます


6.3.2 MAC ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザサムネイル



アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルをクラウドにアップロードします		最初のページに移動します
	Eメールを送信します		前のページに移動します
	Googleドライブにアップロードします		次のページに移動します
	Dropboxにアップロードします		最後のページに移動します
	すべてを選択	Go to <input type="text"/> page.	指定されたページに移動します
	消去	1 / 2	現在のページ/ページ総数

6.3.3 MAC ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザの大きな画像



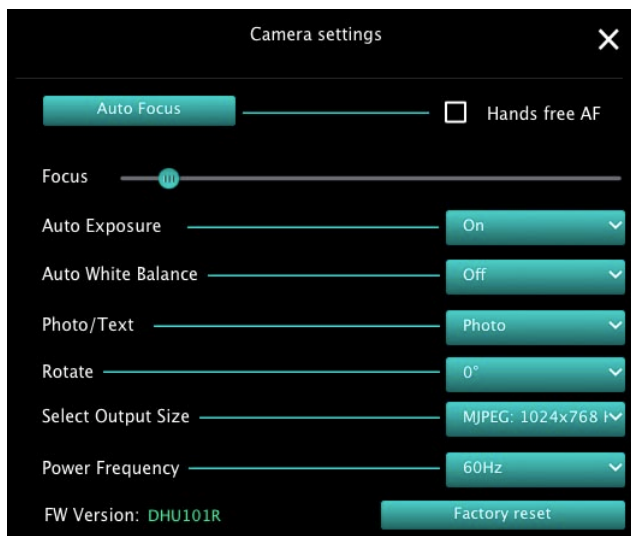
アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルを保存します		円描画ツール
	新しいファイルとしての保存		イレーサ
	消去		アノテーション(注釈)ツールの設定
	フリーハンド描画ツール		消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	矢印		回復
	ラインの描画		やり直す
	長方形の描画		

6.3.4 カメラ設定

カメラ設定インターフェースを介してライブ画像をコントロールします。操作手順はドキュメントカメラのコントロールパネルおよびリモコンの場合と同じです。

<注> ボタン表示は製品の機能によって異なることがあります。有効でないボタンはグレー表示になります。

 をクリックしてカメラ設定インターフェースを開きます。




1. 自動フォーカス: 最良の焦点距離に調整します。
2. ハンズフリーAF: 最良の焦点距離に自動的に調整します。
3. フォーカス: 物体までの焦点距離を手動で調節します。
4. 自動露出: オン/オフを設定します。
5. オート・ホワイト・バランス: オン/オフを設定します。
6. 写真/テキスト: 写真/テキストモードの設定。
7. 回転: 画像を 0/180 度だけ回転します。
8. 出力サイズの選択: 出力の解像度を設定します。
9. 電源周波数: 電源周波数は国によって異なる場合があります。使用前に電源周波数を確認してください。

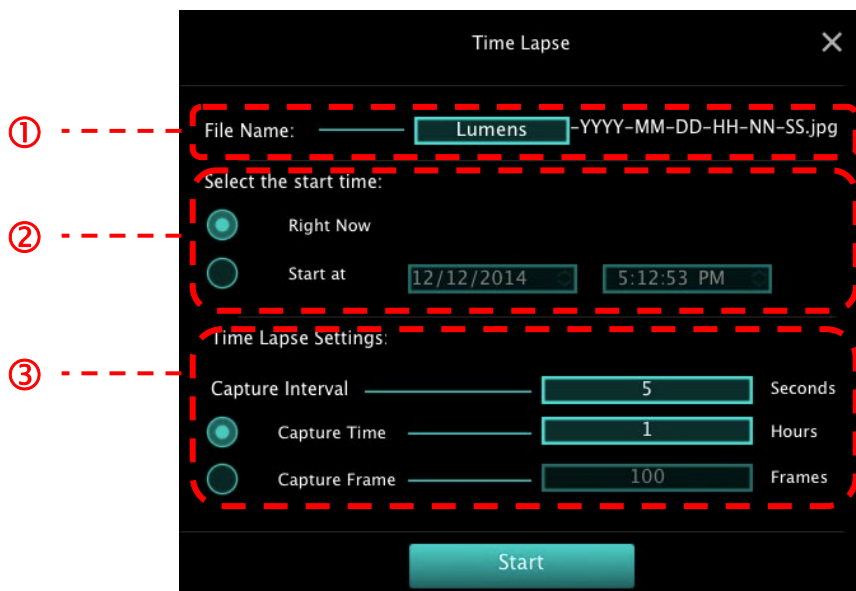
<注> 世界の大部分地域は 50 Hz です。但し、アメリカでは一般的に 60 Hz です。

10. FW バージョン: ドキュメントカメラの FW バージョン。

11. 初期設定:ドキュメントカメラのデフォルト値への復元は、ワイヤレスモードでは対応していません。


6.3.5 低速撮影

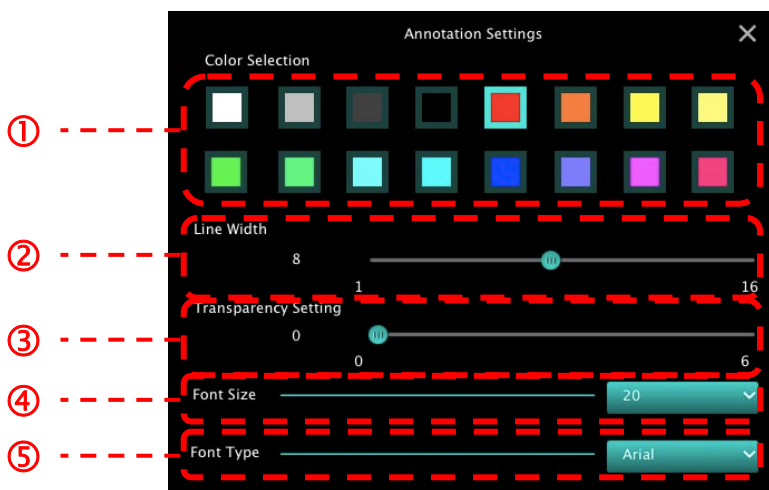
 をクリックして低速度撮影メニューを開きます。



1. ファイル名を指定します。
2. 開始時刻を設定します。
3. キャプチャ間隔とキャプチャ時間を設定します。

6.3.6 アノテーション(注釈)ツールの設定

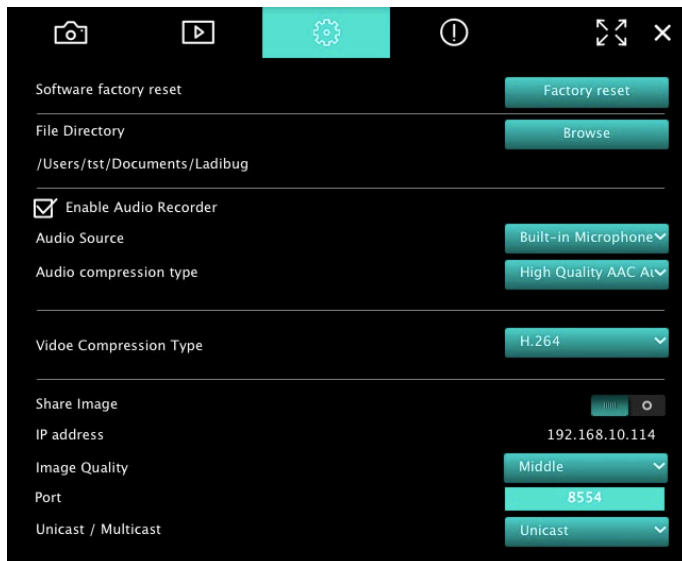
をクリックして設定メニューを開きます



1. ペンの色の設定
2. 線幅の選択
3. 透明度の選択
4. フォントサイズを選択
5. フォントの選択

6.3.7 設定(詳細)


 をクリックして設定メニューを開きます





1. ソフトウェアをデフォルト値にリセット: デフォルト値にリセットします。
2. ファイル・ディレクトリ: ファイル保存パス。
3. オーディオ・レコーダの有効化: 録画機能を有効にし。
4. オーディオソース: 出力デバイスを選択します。
5. オーディオ圧縮タイプ: 出力音質を選択します。
6. ビデオ圧縮タイプ: ビデオ圧縮フォーマットを設定します。
7. 画像の共有: 共有画像。この機能はワイヤレスモードではサポートされていません。
8. IP アドレス: 画像共有に対するサーバーIP アドレス。
9. 画像品質: 画質(高/中/低)を選択します。
10. ポート: ポート設定(8500 ~ 9000)を入力します。
11. ユニキャスト/マルチキャスト: キャストのタイプを選択します。

第7章 主要機能の説明—Windows ユーザ


7.1 画像を最適化したい

- 自動操作:  をクリックします。
- 手動で使用可能な機能: カメラ本体の先にある AF [FOCUS] ボタンを押します。


7.2 ライブ画像をフリーズさせたい

-  をクリックして Ladibug™ のライブ画像をフリーズします。
- 再度  をクリックして フリーズを解除します。


7.3 ランプをオン/オフしたい


-  をクリックしてカメラのランプをオン/オフします。

7.4 輝度を調節したい


-  をクリックして輝度スクロールを開きます。
- 右方に動かして輝度を上げるか、左方に動かして輝度を下げます。

7.5 画像をキャプチャしたい

-  をクリックして画像をキャプチャします。


<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください

7.6 画像を連続的にキャプチャしたい

-  をクリックしてバーストモード設定を開きます。設定後、[OK] をクリックし

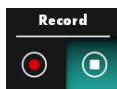
ます。


<注> 低速撮影設定の詳細は、[6.2.5 低速度撮影](#)をご参照ください

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください

7.7 録画したい


-  をクリックして録画ツールを開きます。



<注>  をクリックすると、ビデオ形式およびオーディオソースの設定ウィンドウが表示されます。詳細は、[6.2.7 設定](#)をご参照ください

-  をクリックして録画を開始します。

-  をクリックして録画を停止します。


-  をクリックして録画ツールを閉じます。

<注> 録画時にアノテーションを追加できますが、保存はできません

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください

<注> 画像共有サーバーまたはワイヤレスネットワークの接続中に、録画機能は使用できません

7.8 表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい





<注> 保存された画像にアノテーション(注釈)を付けるには、画像ブラウザページ  にある画像を開いてください

- アノテーションツールを選択します。



- 表示される画像にマークをつけるかアノテーションします。






<注> ライブ画像の場合、 をクリックすると、画像がキャプチャされます。画像ブラウザページ  で画像を開くと、 [SAVE]または  [SAVE AS]を押してファイルを保存することができます。

7.9 文字によるアノテーションを画像に追加したい



-  を選択します。
- 画面をクリックして、[Text Tool] ウィンドウを表示します。






- ブランク部分に文字を入力してから[OK]を押します。

<注> ライブ画像の場合、 をクリックすると、画像がキャプチャされます。画像ファイルの場合、 [SAVE]または  [SAVE AS]をクリックしてそれを保存することができます。

7.10 マスクモードを使用したい

-  をクリックしてマスク モードを開きます。
- ブロックの長さとは幅は、マウスで直接変更できます。
-  をクリックしてマスク モードを閉じます。

7.11 ハイライトモードを使用したい

-  をクリックしてスポットライトモードを開きます。
- ブロックの長さとは幅は、マウスで直接変更できます。
-  を押してスポットライトの形を変更します。
-  をクリックしてスポットライトモードを閉じます。



7.12 保存された画像を管理したい

画像ブラウザページに切り換えて、以下の手順を実行してください。



7.12.1 画像のブラウズ

- 画像ブラウザページを開き、保存された画像のサムネイルを表示します。
- 右方/左方アイコンをクリックして、他のページに切り換えるか、数字を入力して特定のページに切り換えます。











- 画像をダブルクリックすると大きな画像が表示されます。
-  をクリックして全画面表示に切り換えます。
-  をクリックすると画像のサムネイルに戻ります。

7.12.2 画像の削除


- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
- 次に、削除  をクリックして選択された画像を削除します。

7.12.3 画像の共有

-  :E メールによる送信
 - a. 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
 - b.  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
 - c. 受信者、件名および本文を入力して、「送信」をクリックします。
- <注> 電子メールで画像を送信する前に、電子メールの設定を完了する必要があります。各種のオペレーティング システムおよび ISP の指示に従って設定を変更します。

-  :Google ドライブにアップロードします
 - a. 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
 - b.  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
 - c. 「Log In」をクリックします。google のユーザー名とパスワードを入力してログインします。
 - d. 「Accept」をクリックして Ladibug™を有効にし、Google ドライブに保存された情報にアクセスします。
 - e. 「Upload」をクリックしてファイルをアップロードします。「upload finished」メッセージが表示されたら、アップロードが完了します。

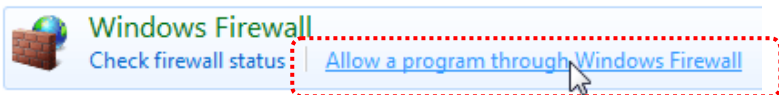
7.13 ソフトウェアを操作するための言語を変更したい

- 設定ページ  に切り換えます
- 言語を選択します
- Ladibug™を再起動します

7.14 ファイアーウォール設定の変更

7.14.1 Windows 7

- a. [Start]メニューで[Console]を選択します。
- b. [Allow a program through Windows Firewall]をクリックし、[System and Security]をクリックします。



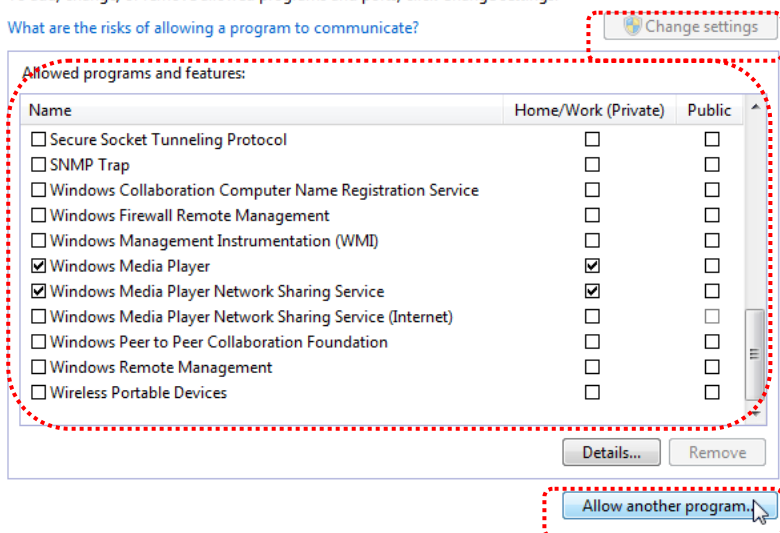
[注釈] [Console]のアイコンビューで[Windows Firewall]をクリックします。

- c. [Allowed programs and features]ウィンドウで[Change settings]を選択します。

Allow programs to communicate through Windows Firewall

To add, change, or remove allowed programs and ports, click Change settings.

What are the risks of allowing a program to communicate?



- d. リストで **Ladibug** プログラムを選択してください。
- e. **Ladibug** プログラムがリストアップされていない場合、[Allow another program]をクリックしてください。Ladibug プログラムがリストアップされます。
- f. **Ladibug** を選択して、[Add]をクリックします。Ladibug プログラムがリストアップされていない場合、[Browse]をクリックし、**Ladibug** プログラムを選択して、[Enable]をクリックします。

[注釈] **Ladibug** が **Ladibug.exe** の形式で表示されることがあります。

- g. [Allowed Program]ウィンドウで[OK]をクリックします。


h. **[Windows Firewall Setting]**ウィンドウを閉じます。

7.14.2 Windows 8



- a. マウスで画面の右上角をポイントし、マウスポインタを下方に移動して、**[Search]**を押し、検索欄にファイアーウォールを入力して検索、または直接入力して**[Allow the Application Program or Function to pass Windows Firewall]**をクリックします。
- b. **[Change Settings]**をクリックするか押します。システムは、ユーザーのシステム アドミニストレータパスワードを尋ねるか、ユーザーの選択を確認することがあります。
- c. 許可されたアプリケーション プログラム リストで、**Ladibug**を見つけ、アプリケーションプログラムのそばのチェックボックスをチェックしてから、**[Confirm]**をクリックするか押します。

第 8 章 主な機能の説明 – MAC ユーザー


8.1 画像を最適化したい

-  をクリックします。


8.2 ライブ画像をフリーズさせたい

-  をクリックして Ladibug™ のライブ画像をフリーズします。
- 再度  をクリックして フリーズを解除します。

8.3 ランプをオン/オフしたい

-  をクリックしてカメラのランプをオン/オフします。

8.4 輝度を調節したい


-  をクリックして輝度スクロールを開きます。
- 右方に動かして輝度を上げるか、左方に動かして輝度を下げます。

8.5 画像をキャプチャしたい

-  をクリックして画像をキャプチャします。

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください

8.6 画像を連続的にキャプチャしたい

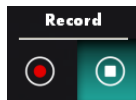
-  をクリックして連続モード設定を開きます。設定後、[OK] をクリックします。


<注> 低速撮影設定の詳細は、[6.3.5 低速撮影](#)をご参照ください


<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください


8.7 録画したい

-  をクリックして録画ツールを開きます。



<注>  をクリックすると、ビデオ形式およびオーディオソースの設定ウィンドウが表示されます。詳細は、[6.3.7 設定](#)をご参照ください

-  をクリックして録画を開始します。


-  をクリックして録画を停止します。

-  をクリックして録画ツールを閉じます。

<注> 録画時にアノテーションを追加できますが、保存はできません

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページの画像をご覧ください

8.8 表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい




<注> 保存された画像にアノテーション(注釈)を付けるには、画像ブラウザページ  にある画像を開いてください

- アノテーションツールを選択します。




- 表示される画像にマークをつけるかアノテーションします。






<注> ライブ画像の場合、をクリックすると、画像がキャプチャされます。画像ブラウザページで画像を開くと、 [SAVE]または [SAVE AS]を押してファイルを保存することができます。

8.9 文字によるアノテーションを画像に追加したい



- を選択します。
- ページ上で範囲を選択してテキストを入力します。


<注> ライブ画像の場合、をクリックすると、画像がキャプチャされます。画像ファイルの場合、 [SAVE]または [SAVE AS]をクリックしてそれを保存することができます。

8.10 マスクモードを使用したい


- をクリックしてマスク モードを開きます。
- ブロックの長さや幅は、マウスで直接変更できます。
- をクリックしてブロックの透明度を変更します。
- をクリックしてマスク モードを閉じます。

8.11 ハイライトモードを使用したい


- をクリックしてスポットライトモードを開きます。
- ブロックの長さや幅は、マウスで直接変更できます。
- をクリックしてブロックの透明度と形を変更します。

-  をクリックしてスポットライトモードを閉じます。



8.12 保存された画像を管理したい

画像ブラウザページ  に切り換えて、以下の手順を実行してください

8.12.1 画像のブラウズ

- 画像ブラウザページ  を開き、保存された画像のサムネイルを表示します。
- 右方/左方アイコンをクリックして、他のページに切り換えるか、数字を入力して特定のページに切り換えます。







- 画像をダブルクリックすると大きな画像が表示されます。
-  をクリックして全画面表示に切り換えます。
-  をクリックすると画像のサムネイルに戻ります。









8.12.2 画像の削除

- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
- 次に、削除  をクリックして選択された画像を削除します。

8.12.3 画像の共有

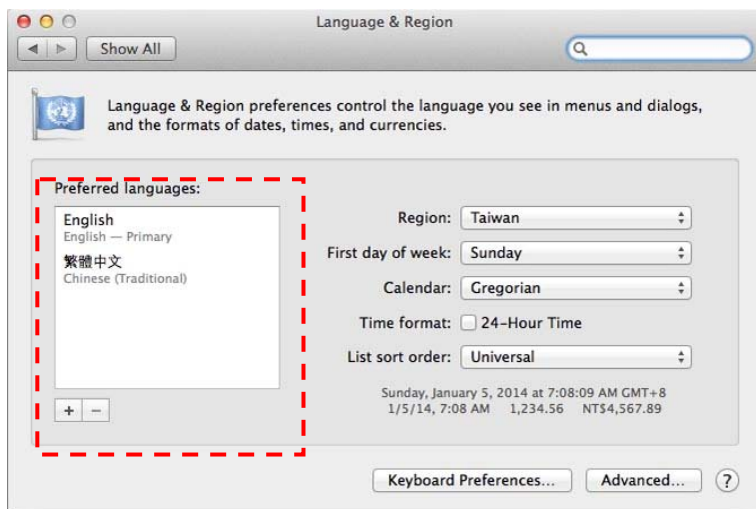
-  :E メールによる送信
 - 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
 -  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
 - 受信者、件名および本文を入力して、「Send」をクリックします。

<注> 電子メールで画像を送信する前に、電子メールの設定を完了する必要があります。各種のオペレーティングシステムおよび ISP の指示に従って設定を変更します。

-  : Google ドライブにアップロードします
- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
 -  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
 - 「Log In」をクリックします。Google のユーザー名とパスワードを入力してログインします。
 - 「承認」をクリックして Ladibug™を有効にし、Google ドライブに保存された情報にアクセスします。
 - 「Upload」をクリックしてファイルをアップロードします。「upload finished」メッセージが表示されたら、アップロードが完了します。
-  : Dropbox にアップロードします
- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
 -  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
 - 「Log In」をクリックします。Dropbox のユーザー名とパスワードを入力してログインします。
 - 「Accept」をクリックして Ladibug™を有効にし、Dropbox に保存された情報にアクセスします。
 - 「Upload」をクリックしてファイルをアップロードします。「Upload complete」メッセージが表示されたら、アップロードが完了します。

8.13 ソフトウェアを操作するための言語を変更したい

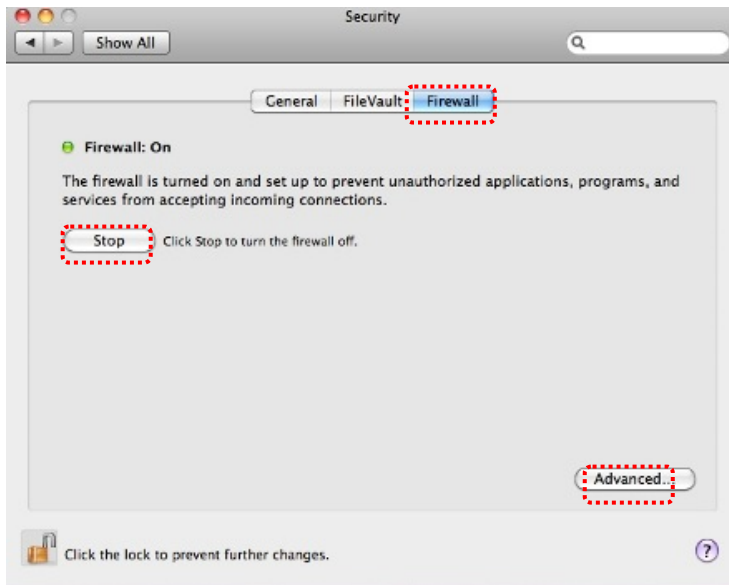
- MAC の[System Preferences]オプションを開き、[Language & Region]アイコンリストにおける[Preferred Languages]オプションリストから選択し、再起動します。



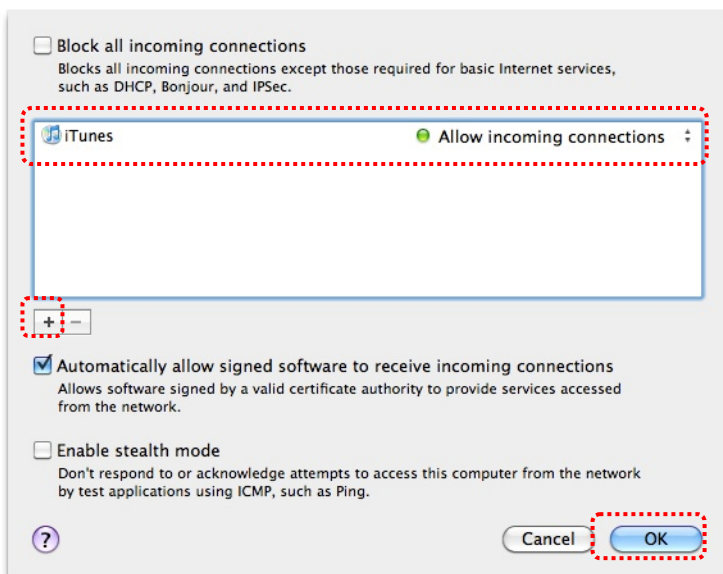
8.14 ファイアウォール設定の変更

MAC OS X v10.6/10.7/10.8/10.9 に適用可能

- 8.14.1 Apple メニューから[System Preferences]の設定を選びます。
- 8.14.2 [Security]または[Security and Privacy]アイコンをクリックします。
- 8.14.3 [Firewall]タブをクリックします。



- 8.14.4 左下の角にあるロックのアイコンをクリックしてパネルをアンロックして、管理者のユーザー名およびパスワードを入力します。
- 8.14.5 **[Start]**または**[Activate Firewall]**をクリックして、ファイアーウォールを有効にします。
- 8.14.6 右下隅にある**[Advanced]**をクリックします。
- 8.14.7 **[Automatically allow signed software to receive incoming connections]**を選択します。
- 8.14.8 リストで **Ladibug** を**[Allow incoming connections]**に変更します。ソフトウェア名がリストアップされていない場合、**[+]**をクリックして新しいプログラムをリストに追加し、ソフトウェアの使用を開始します。

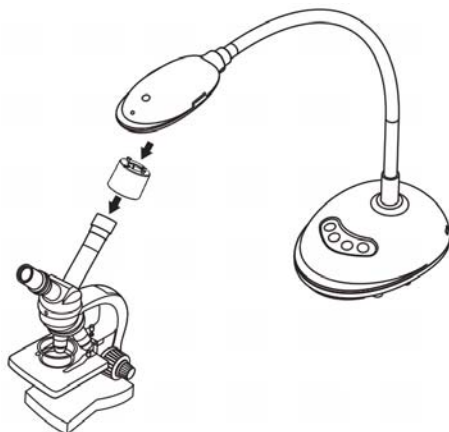


第 9 章 顕微鏡との接続

1 顕微鏡アダプタを顕微鏡に取り付けます。

<注> 適切な顕微鏡アダプタを選択してください。顕微鏡アダプタの付属品は $\varnothing 28$ mm の接眼レンズに適用できます。

2 顕微鏡アダプタを使用してレンズを接続します。



3 画像が鮮明でない場合

3.1. レンズの両端についている[FOCUS]ボタンを押して、オートフォーカスを起動してください。

第 10 章 トラブルシューティング

この章では、DC125 を使用しているときに遭遇する問題について説明します。疑問がある場合は、関連する章を参照し、すべての推奨された解決法に従ってください。それでも問題が解決されない場合は、販売業者またはサービスセンターにお問い合わせください。

番号	問題	解決方法
1	起動しても電源信号がない	USB ケーブルが接続されていることを確認してください。
2	焦点を合わせることができない	文書が近すぎる可能性があります。文書をレンズから離してから、レンズ両側に付いている[AF]ボタンを押してください。
3	DC125 が正常に動作しない	コンピュータの前面にある USB ポートの電力が不十分なため、機器が正常に動作しない可能性があります。後端にある USB ポートまたは電源アダプタの付いた USB ハブに接続してみてください。
4	DC125 が識別されない	旧版または不完全な OS バージョンが DC125 のような USB デバイスを識別できない可能性があります。互換性のある Windows XP SP2 以降のバージョンを使用してください。
5	スクリーン上の出力がちらつく	Ladibug™ の現行設定値は 60 (Hz) です。お住まいの国での電力周波数が 50 (Hz) の場合、Ladibug™ の使用中に画面がちらつく可能性があります。 電源周波数を 50 (Hz) に変更するには、 第 6 章 - 6.2.4 および 6.3.4 カメラ設定 をご参照ください。
6	タイムラプス機能を実行すると、プレビュー画面がフリーズする	USB ハブに接続すると、帯域幅が不十分になり、機器に故障を引き起こす可能性があります。USB ハブを使用せずに、USB ケーブルを使用してコンピュータに直接接続することをお勧めします。